

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 会計課

担当名: 予算係

内線: 2233

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B3	ファシリティマネジメント推進事業		一般会計	警察費	警察管理費	警察施設費	警察施設維持管理費	
事業期間	平成28年度～	根拠法令	警察法		宣言項目			
					分野施策	020410 防犯対策の推進と捜査活動の強化		
1 事業の概要 既存施設に対する計画的な予防保全改修等を実施することで、施設の長寿命化を推進し、建築コストの縮減と整備費用の平準化を図る。 契約差金による減額及び県債充当による財源更正 (1) 警察署等の予防保全改修 △673千円 (2) 警察署長公舎の整備 △270千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 警察署等の予防保全改修 熊谷警察署(外壁・屋上防水)、杉戸警察署(屋上防水)、草加警察署(外壁・屋上防水)、浦和西警察署(屋上防水) イ 警察署長公舎の整備 待機宿舎改修費、春日部警察署長公舎等の解体費 (2) 事業計画 【警察署等の予防保全改修】 ア 平成30年度 熊谷、杉戸、草加、浦和西警察署 イ 平成31年度 秩父、行田、浦和東警察署、宮原分庁舎、北部機動センター ウ 平成32年度 川越、大宮東、小川、大宮西警察署 エ 平成33年度 吉川、蕨、川口警察署、浦和西警察署(別館) オ 平成34年度 浦和東、本庄警察署、警察学校射撃場、警察学校厚生館、鹿手袋分庁舎 (3) 事業効果 計画的な老朽化対策を実施することで長寿命化が図られ、施設整備計画を見直しすることが可能となり、建築コストの縮減と整備費用を平準化することができる。 (4) 補正予算の概要 契約差金による減額及び県債充当による財源更正					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 (1) 地方債の充当率 95% (2) 交付税措置 元利償還金について、その40%を基準財政需要額に算入								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△943	県 債					△13,943	162,279
現計額	163,222						18,222	